

産総研と地域企業

# 産業振興で連携



## 一丸ファルコス

1000品目提供

・精製、品質管理、有効性・安全性確認、特

一丸ファルコス（岐阜県本巣市）は、最先端の皮膚生理学の理論に学び、天然植物由来の物質を中心に幅広く化粧品、医薬部外品、健康食品の機能性原料の研究開発を行っている。

天然植物などから、活性成分の探索、抽出

## 天然材料から生体機能性原料

# プロテオグリカンに着目

共同研究や、異業種企業との共同開発のほか、地方の特産物の産業化にも寄与し、それらの成果を製品化して

### 高い生理活性

プロテオグリカンは、コンドロイチン硫酸などのグリコサミン酸などのグリコサミン酸が結合した構造を持ち、生体内では繊維



共同研究や、異業種企業との共同開発のほ

以前、コンドロイチン硫酸の関節痛への効

とコンドロイチン硫酸は区別されていなかった。近年、プロテオグ

細胞に対する機能を発揮している。サケ鼻軟骨由来のプロテオグリカンの機能を検証したところ、プロテオグリカンの機能成分である。この共同研究開発により極めて高い生理活性を持つことが明らかになった。

一丸ファルコス本社

産総研生命工学領域研究  
戦略部イノベーション  
コーディネータ  
新聞 陽一

### 一言メッセージ

一丸ファルコスは、プロテオグリカンに関する研究報告会を主催するなどアカデミアとの交流を積極的に行っている。解析が難しい物質であるが、着実に研究開発が進展している。今後のさらなる発展を期待している。

### 新機能模索

このような背景から、当社はサケ鼻軟骨由来プロテオグリカンを化粧品用の保湿成分としてだけでなく、健康食品用の有用成分としても販売している。また、当社は産業技術総合研究所との共同研究により、サケ鼻軟骨由来プロテオグリカンの作用メカニズムの解